

令和3年5月28日

令和2年度

事業報告及び決算関係書



公益財団法人 愛知腎臓財団

## 目 次

### I 令和2年度 事業報告

1 寄附金	1
2 賛助会員	1
3 腎臓病患者支援事業	3
4 調査・研究助成事業	4
5 臓器移植普及促進事業	6
6 法人関係	11

### II 令和2年度 決算関係

貸借対照表	16
正味財産増減計算書	17
正味財産増減計算書内訳表	19
財務諸表に対する注記	20
財産目録	24

III 令和2年度 監査報告	26
----------------	----

# I 令和2年度 事業報告

## 1 寄附金

本財団事業推進のため、次のとおり寄附をいただきました。

年 月 日	寄 附 者	金 額 (円)
令和2年11月9日	加藤里子(瀬戸市)	500,000

## 2 賛助会員

基盤強化を図るため未加入の関係機関に要請しました。

なお、現在の賛助会員は166施設・企業で、その内訳は次のとおりです。

### (1) 透析施設 145施設

JCH0中京病院	成田記念病院	大雄会第一病院
名古屋大学医学部附属病院	豊田厚生病院	新生会第一病院
安城更生病院	名鉄病院	中部労災病院
守山友愛病院	豊橋市民病院	名古屋市立大学病院
増子記念病院	西尾クリニック	臨港病院
メディカル-サテライト・名古屋	上飯田クリニック	城北クリニック
知立クリニック	西本病院	東海クリニック
青山病院	加茂クリニック	おおぞねメディカルクリニック
天野記念クリニック	蒲郡クリニック	半田クリニック
佐藤病院	泰玄会病院	金山クリニック
江崎外科内科	名古屋共立病院	白楊会病院
藤田医科大学病院	名古屋第二赤十字病院	海部共立クリニック
葵セントラル病院	大同病院	愛知医科大学病院
おおの腎泌尿器科	春日井クリニック	刈谷中央クリニック
名古屋記念病院	旭労災病院	常滑市民病院
碧南クリニック	小牧市民病院	すぎやま病院
かわな病院	江南厚生病院	名古屋徳洲会総合病院

はなのきクリニック	多和田医院	名西クリニック
新生会クリニック	小牧クリニック	鳴海クリニック
海南病院	岡本医院本院	春日井市民病院
野村内科	成瀬泌尿器科	ノア今池クリニック
本地ヶ原クリニック	並木クリニック	岡崎市民病院
名古屋東クリニック	クリニックつしま	木曾川市民病院
みずのクリニック	岡崎北クリニック	愛知クリニック
名古屋北クリニック	稲沢クリニック	三河クリニック
第2しもぎとクリニック	碧南市民病院	阿久比クリニック
トヨタ記念病院	とよおかクリニック	小林記念病院
明陽クリニック	名古屋泌尿器科病院	さとう病院
知多小嶋記念病院	豊橋メイッククリニック	美浜クリニック
新城市民病院	安城共立クリニック	メディカルサテライト岩倉
藤山台診療所	保見クリニック	熱田クリニック
偕行会セントラルクリニック	むつみ内科	半田市立半田病院
光寿会リハビリテーション病院	於大クリニック	大府クリニック
南生協病院	名古屋セントラル病院	大幸砂田橋クリニック
碧海共立クリニック	刈谷豊田東病院	東加茂クリニック
おけはざまクリニック	東海知多クリニック	みずのクリニック水広分院
新栄クリニック	日進クリニック	五条川リハビリテーション病院
葵クリニック西岡崎	東郷春木クリニック	高須病院
知多サザンクリニック	豊田共立クリニック	於大クリニック阿久比
メディカルサテライト知多	坂下クリニック	桃花台スマイルクリニック
半田共立クリニック	砂田橋クリニック	半田東クリニック
津島市民病院	おおしみず愛知クリニック	名古屋栄クリニック
増子クリニック昂	宮川醫院	名港共立クリニック
偕行会リハビリテーション病院	八千代病院	済衆館病院
瀬戸共立クリニック	光寿会春日井病院	あつみメディカルクリニック
日名透析クリニック	平針記念クリニック	偕行会城西病院

ごきそ腎クリニック	今池腎クリニック	名古屋西病院
浄水共立クリニック	白楊クリニック	第二積善病院
大幸砂田橋ブランチクリニック		

(2) 医療機器企業 9社

(株)ジェイ・エム・エス	ニプロ(株)	日機装(株)
泉工医科工業(株)	バクスター(株)	テルモ(株)
ボストン・サイエンティフィックジャパン(株)	(株)イノチア	旭化成メディカル(株)

(3) 医薬品企業 11社

第一三共(株)	(株)スズケン	武田薬品工業(株)
扶桑薬品工業(株)	大塚薬品(株)	中外製薬(株)
小野薬品工業(株)	鳥居薬品(株)	キッセイ薬品工業(株)
協和キリン(株)	中北薬品(株)	

(4) その他 1社

日本会場設営(株)

### 3 腎臓病患者支援事業

(1) 透析患者への支援

① 透析患者の実態調査

県や市町村等が透析患者に係る巨大地震など災害時の支援活動を検討する基礎資料に資することを目的に、県内における透析患者の実態調査を実施しました。

【透析患者実態調査の概要】(令和3年1月1日現在)

- ・透析医療機関数(調査依頼数)：199施設
- ・回答数：167施設(回答率は83.9%)
- ・透析患者数：16,428人

(単位：人)

区分	名古屋	尾張	知多	西三河	東三河	計
男性	3,445 (2,571)	3,015 (2,313)	822 (629)	1,947 (1,471)	1,311 (1,016)	10,540 (8,000)
女性	1,673 (1,378)	1,650 (1,373)	453 (362)	1,024 (826)	683 (563)	5,483 (4,502)
計	5,118 (3,949)	4,665 (3,686)	1,275 (991)	2,971 (2,297)	1,994 (1,579)	16,023 (12,502)

注1 数値は、各調査項目で回答漏れがあるものを除く。

注2 括弧書きは、60歳以上の数。

## ② 腎移植施設の紹介

献腎移植登録に対応できるように、透析機関等に「愛知県腎移植施設案内」を配布しました。(配布部数：250部)

## (2) 組織適合性検査(HLA検査)等の実施

### HLA検査等の実施

新規の献腎移植希望者に対して、HLA検査への助成など日本臓器移植ネットワークへの登録を支援しました。

新規登録者	102人
-------	------

### 新規検査実施者数(県内在住者)

経費の一部(15,000円)を助成しました。

区分	令和2年度	平成31年度	平成30年度
新規	102件	132件	109件

※平成29年度までは、継続移植希望者への検査にも経費の一部(15,000円)を助成。

## 4 調査・研究助成事業

### (1) 腎不全に関する調査研究事業

#### ① 透析療法審査会

愛知県、名古屋市が主催する更生医療適用のための透析医療導入時の審査に

協力しました。

## (2) 慢性腎臓病（CKD）対策について

慢性腎臓病対策の推進については、平成20年度に設置した慢性腎臓病対策協議会において、引き続き腎不全の抑制及び腎臓に関連する生活習慣病の予防を図るため、各専門部会を中心に活動を実施しました。

### ① 慢性腎臓病対策協議会の開催状況

日時 令和2年9月15日(火) 午後4時～

場所 愛知県東大手庁舎 5階 501会議室

議題 ア 平成31年度各専門部会報告について

イ 令和2年度各専門部会の取り組みについて

### ② 各専門部会の状況

#### ア 普及啓発専門部会

普及啓発を図るため、各種研修会への講師派遣、資料提供等を積極的に行いました。なお、例年3月の世界腎臓デーに合わせて、啓発イベントを名古屋市内で開催していますが、新型コロナウイルス感染症の状況を考慮し、代替事業として、慢性腎臓病の予防・重症化予防に関する啓発動画を製作しました（令和2年11月5日に部会を開催し、代替事業の企画内容を決定）。

#### イ 疫学調査専門部会

年度中途に津下一代部会長が辞任され、後任の部会長が長期不在であったことから、部会活動は特にありませんでした。

#### ウ 小児CKD対策専門部会

愛知県腎臓病学校検診に関連した疫学研究（①愛知県小児腎臓病専門施設における学校検尿有所見者の追跡調査、②一宮市における学校検尿事業の実態調査研究）を実施しました。また、平成20年度に愛知県教育委員会や愛知県医師会との協同により作成した「腎臓病学校検診マニュアル(平成28年改訂版)」の普及に引き続き努めました。なお、令和2年6月5日(金)に開催を予定していました「小児CKD対策講習会」は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止しました。

エ 臨床研究支援・診療連携専門部会

部会活動は特にありませんでした。

オ 腎臓病療養指導士育成・CKDチーム医療対策部会

腎臓病療養指導士の養成に向けた支援を実施しました。

カ 愛知県高齢者腎代替療法対策検討部会

令和2年7月10日(金)に部会を開催し、県内高齢者の腎代替療法の現状を把握するための実態調査を実施するとともに、「高齢者腹膜透析をサポートする訪問看護ステーションと腹膜透析診療施設との連携」に関するアンケート調査を実施しました。

③ 腎不全に関する研究助成事業について

県内の研究グループから応募のあった腎不全に関する研究テーマについて、財団の専門委員会及び小委員会において審査の上、令和2年8月27日(木)に愛知県東大手庁舎地下2階B103会議室において授与式を行い、助成金総額400万円を交付しました。(※研究助成一覧は14～15頁に掲載)

年 度	令和2年度	平成31年度	平成30年度	昭和47年度～平成29年度
応募件数	20件	32件	28件	—
採択件数	16件	16件	16件	1,095件

なお、平成31年度助成を受けて実施された研究課題16題について、研究発表会を開催するとともに、報告書を作成し配布しました。

日 時 令和2年7月4日(土) 午前9時30分～

場 所 愛知県産業労働センター 12階 1203会議室

参加者 41名

## 5 臓器移植普及促進事業

### (1) 腎移植に関する知識の普及啓発

各種イベントにおいて広報活動を積極的に展開するとともに、ウイルあいち、県自治センター(広報コーナー)、名古屋市市政資料館、生涯学習推進センター、県・市図書館等の協力を得て、広く一般県民を対象に「臓器提供意思表示カー



ド」を配布するとともに意思表示啓発に努めました。

また、県教育委員会に働きかけ県内の高等学校、看護専門学校へ臓器移植を題材に「いのちの教育」と題し出張授業の案内を行い、7校に出張授業を実施しました。

#### ① 普及啓発事業

##### ア 健康増進月間特別事業「あいち県民健康祭」(中止)

令和2年9月19日(土)、20日(日)の2日間にわたり開催が予定されていましたが、愛知県及び(公財)愛知県健康づくり振興事業団等が主催する健康増進月間特別事業「あいち県民健康祭」が新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止されたことから、例年、協賛し参画していました「とっておき健康情報展」も中止となりました。

##### イ 臓器移植普及推進月間(10月)

###### (ア) 名古屋市営バスの「ラッピング」によるPR

実施期間：令和2年10月1日(木)～10月31日(土)

運行路線：基幹2号系統(栄～四軒家) ※1日あたり4～6往復

###### (イ) 「ナナちゃん人形」等によるPR

実施期間：令和2年10月21日(水)～10月27日(火)

※期間中は、ナナちゃん人形のグリーンライトアップを実施。

###### (ウ) 臓器移植普及啓発パネル展

実施期間：令和2年10月1日(木)～10月30日(金)

実施場所：愛知県庁地下連絡通路

愛知県自治センター(県民情報・相談センター)

###### (エ) 愛知県及び名古屋市の広報媒体を通じたPR

愛知県及び名古屋市の協力をいただき、広報あいち(中日、朝日、毎日、読売新聞の4紙)及び広報なごや(全戸配布)に掲載しました。

###### (オ) ポスター・資材の配布

愛知県内の保健所、市町村、賛助会員等に配布しました。

##### ウ 第36回腎臓移植者スポーツ大会(代替事業の実施)

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により例年10月の開催を中止しまし

たが、代替事業として「腎臓病にまつわるエッセイ」を募集し、優秀作品等に対して賞品(クオ・カード)を贈呈しました(優秀作品3点、入賞作品15点)。また、優秀作品3点と藤田医科大学ばんだね病院 稲熊大城先生の講演「ウィズコロナをどう生きる」を財団ホームページに掲載しました。

エ 街頭キャンペーン(中止)

例年10月に愛知県腎臓病協議会が主催する「全国一斉臓器提供街頭キャンペーン」に協力参加していますが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止されました。

② 腎移植普及推進委員会

移植病院の医師及び移植者代表などの委員で構成する腎移植普及推進委員会を開催して、普及啓発事業について協議するとともに事業の細部を決める実行委員会を開催しました。

○ 腎移植普及推進委員会(委員長 絹川常郎)

日 時 令和2年7月21日(火) 午後5時～

場 所 愛知県東大手庁舎 5階 501会議室

協議事項 (1) 令和2年度の活動計画について

- ① あいち県民健康祭の開催中止について
- ② 腎移植者スポーツ大会の企画及び懇親会について
- ③ 全国一斉臓器提供街頭キャンペーンの中止について

(2) その他

○ 実行委員会

あいち県民健康祭の中止に伴い、あいち県民健康祭実行委員会は中止しました。また、移植者スポーツ大会の代替事業として実施した「腎臓病にまつわるエッセイ募集」及び「講演会」について検討するため、令和2年9月16日(水)午後5時からオンラインによる準備委員会を開催しました。

(2) 腎臓移植促進事業について

① 腎移植推進員及び臓器移植連絡調整者の活動事業

ア 東海北陸ブロックコーディネーター定期連絡会に参加しました。(1回)

イ 愛知県病院開発プログラム

献腎提供の促進を図るため藤田医科大学病院始め21協力病院を訪問し、院内体制整備の推進について協力依頼をしました。

ウ 都道府県臓器移植推進組織協議会総会（旧全国腎バンク連絡協議会）

同協議会会長の出身団体であることから事務局を担当しており、例年11月前後に東京都内で開催している総会は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、書面による開催を行いました。なお、会長は令和3年度より、藤田民夫常務理事から絹川常郎副会長に交代することになりました。

② 移植病院協力病院連絡協議会

令和3年3月22日(月)に腎臓提供病院への感謝状贈呈式を開催しましたが、意見交換会は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止しました。

③ 献腎移植の状況

ア 腎臓提供者数（人）

提 供 施 設	R2年度	H31年度	H30年度
藤田医科大学病院	2		1
愛知医科大学病院	1	1	
トヨタ記念病院	1		
小牧市民病院	1		
JCHO中京病院		4	1
名古屋掖済会病院		2	3
大同病院		1	
刈谷豊田総合病院		1	
岡崎市民病院			1
豊橋市民病院			1
名古屋医療センター			1
半田市立半田病院			1
総合病院南生協病院			1
公立西知多総合病院			1
そ の 他（ 県 外 施 設）	8	12	13
合 計	13	21	24

イ 移植件数（件）

移 植 施 設	R 2 年 度	H31年度	H30年度
JCHO中京病院	1	2	8
名古屋第二赤十字病院	7	8	9
豊橋市民病院	2	1	2
名古屋大学医学部附属病院		1	
藤田医科大学病院	5	10	13
小牧市民病院		1	1
岡崎市民病院		1	1
愛知医科大学病院			1
計	15	24	35

ウ 提供協力者に対する助成

腎臓を提供された4病院に対し、協力助成金を交付しました。

④ 臓器移植対策推進功労者の厚生労働大臣感謝状受賞

当財団から推薦した候補者が受賞しました。

個人：伊藤泰平氏（藤田医科大学病院 臓器移植科 准教授）

※団体は、推薦を見送りました。

(3) 多臓器移植に対する取り組み

① 「臓器提供意思表示カード」の普及

各医療施設及び医療団体並びに各種イベントにおいて、臓器提供意思決定のための表示カードを配布し、臓器移植の普及に努めました。

② 施設内移植情報担当者の研修会

令和2年度は、知事から30病院の156人に対し委嘱され、移植に係る課題等について日本臓器移植ネットワークとともに2回(11月、3月)研修会を実施しました。なお、6月と9月に開催を予定していた研修会は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止しました。

また、例年、愛知県・岐阜県・三重県の3県が合同で開催している新任者研

修は、新型コロナウイルス感染症拡大の状況を踏まえ、愛知県単独で開催しました。

日 時 令和2年11月6日(金) 10時～12時

場 所 愛知県産業労働センター 10階 1001会議室

### ③ 臓器提供推進委員会の開催

臓器提供体制の整備を図るため、臓器移植の関係者や有識者等を含めた委員会を設置し、臓器提供の活性化を図るための検討を行いました。

#### ○ 臓器提供推進委員会(委員長 絹川常郎)

日 時 令和2年11月16日(月) 午後3時から

場 所 愛知県東大手庁舎 5階 501会議室

- 議 題 (1) 平成31年度の委員会報告  
(2) 令和2年度の活動について

## 6 法人関係

### (1) 理事会

第1回 令和2年5月26日(金)に開催する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により開催を見送り、定款第39条の規定に基づく書面決議を行いました。

- 提案事項 1 平成31年度事業報告について  
2 平成31年度決算について  
3 会計処理規則の一部改正について  
4 評議員会の開催について

第2回 日 時 令和3年3月22日(月) 午後4時30分～

場 所 サイプレスガーデンホテル 2階 舞

- 議 案 1 令和3年度事業計画について  
2 令和3年度収支予算書について  
3 会計処理規則の一部改正について  
4 施設内移植情報担当者設置要綱の一部改正について

(2) 評議員会

定 時	日 時	令和2年6月22日(月) 午後3時～
場 所		ANAクラウンプラザホテル グランコート名古屋 5階 ローズルーム
議 案		1 任期満了に伴う評議員の選任について 2 任期満了に伴う理事、監事の選任について 3 平成31年度事業報告について 4 平成31年度決算について

(3) 専門委員会

第1回	日 時	令和2年8月5日(水) 午後3時～
場 所		愛知県東大手庁舎 5階 501会議室 *小委員会：令和2年7月31日(金)午後5時から同庁舎 地下1階B103会議室で開催
議 題		1 令和2年度研究助成について ア 研究助成課題及び助成額について イ 研究助成授与式について ウ 研究助成発表会について 2 その他
第2回	日 時	令和3年3月1日(月) 午後4時～
場 所		愛知県東大手庁舎 5階 501会議室
議 題		1 令和3年度研究助成要領(案)について 2 令和3年度事業計画及び収支予算(案)について 3 臓器提供推進委員会委員の改選について

(4) 団体及び研究会に対する助成及び支援

① 愛知県腎臓病協議会に対する助成

例年10月に名古屋駅前始め県内各所で開催する「全国一斉臓器提供街頭キャンペーン」に啓発資材を支給していますが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により同キャンペーンが中止されたため、今年度は支給していません。

② 東海透析研究会に対する支援

人工透析及び関連医学諸分野の研究を進め、東海地方における腎不全対策の普及と成績の向上を図るため、例年、春(3月)と秋(9~10月)に開催される研究発表会に事業支援を行っていますが、春と秋共に新型コロナウイルス感染症拡大の影響により延期となりました。

③ 東海腹膜透析研究会に対する事業支援

腹膜透析及び関連医学諸分野の研究を進め、東海地方における腎不全対策の普及と成績向上を図るため、令和3年2月14日(日)にウェブ会議で開催された研究発表会に事業支援を行いました。なお、令和2年5月9日(土)に愛知県産業労働センターで開催が予定されていた「市民公開講座」は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止となりました。

④ 東海CAPD看護研究会に対する事業支援

CAPD導入施設において、情報交換及び研究発表等により看護実務に取り組んでいる研究会への事業支援を行いました。

令和2年度 公益財団法人愛知腎臓財団研究助成一覧

番号	研究グループ	代表者名	研究課題	助成額 (千円)
1	藤田医科大学医学部 腎臓内科学	伊藤 辰将	炎症状態下での糸球体構成細胞 におけるタンパク質架橋化酵 素、トランスグルタミナーゼの 役割解明	400
2	藤田医科大学医学部 腎臓内科学	中西 正範	HIF-PH 阻害薬が腎細胞がんの 増殖および転移に与える影響	150
3	藤田医科大学医学部 解剖学Ⅱ	大山 友香子	口蓋扁桃における糖鎖異常 Ig A1 形成機序の解明	300
4	藤田医科大学 疾患モデル教育研究 サポートセンター	熊本 海生航	慢性腎臓病に移行する機序の解 明と治療に向けた研究	150
5	名古屋市立大学 大学院医学研究科 腎・泌尿器科学分野	岡田 朋記	腎オルガノイドを用いた新たな 尿路結石モデルの作製と尿路結 石溶解療法の開発	200
6	愛知医科大学病院 腎臓・リウマチ膠原病 内科	神谷 圭介	腹膜透析の腹膜透過性における 血管内皮細胞 glyocalyx の役 割	300
7	愛知医科大学 メディカルクリニック 薬剤科	見崎 知子	ループス腎炎におけるミコフェ ノール酸モフェチルの血中濃度 モニタリングによる至適投与方法の確立	150
8	名古屋大学大学院 創薬科学研究科	辰川 英樹	タンパク質架橋酵素を標的とし た腎線維化の分子機構解明	200
9	名古屋大学大学院 医学系研究科 腎臓内科学	小崎 陽平	AKI to CKD transition に対す る腎所属リンパ節での免疫応答 を介した抗糖鎖抗体治療の開発	500
10	名古屋大学大学院 医学系研究科 腎臓内科学	小林 アズサ	SLE 発病における細胞内脂質代 謝の病態生理的意義の解明と新 規治療法の探索	200
11	名古屋大学大学院 医学系研究科 腎臓内科学	松崎 拓朗	線維化関連分子Meflin の腎臓 における機能解析	400
12	名古屋大学大学院 医学系研究科 腎臓内科学	瀬古 浩史	乳酸・ピルビン酸代謝を基軸と した糖尿病の新規治療戦略	300
13	名古屋大学大学院 医学系研究科 腎臓内科学	西堀 暢浩	長時間透析療法における生命予 後・QOL 改善効果 -REDCap を 用いた安全で利便性の高い情報 収集システムの構築-	150



14	名古屋大学大学院 医学系研究科 腎臓内科学	青井 智典	ヒト人工多能幹細胞（iPS 細胞） から作製した免疫制御細胞を用 いた新規腎疾患治療法の開発	300
15	名古屋大学医学部 附属病院 臨床工学技術部	平松 哲明	透析用留置カテーテルに閉鎖式 コネクタを装着して血液透析を 行った際のコネクタ内血栓形成 状況の調査	150
16	名古屋大学医学部 附属病院 糖尿病・内分泌内科	高木 博史	ミネラルコルチコイドによる尿 濃縮力障害の病態解析	150
合計				4,000

## II 令和2年度 決算関係

### 令和2年度 貸借対照表

公益財団法人 愛知腎臓財団

令和3年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	21,916,836	29,183,954	△ 7,267,118
未収金	6,595,434	5,841,976	753,458
流動資産合計	28,512,270	35,025,930	△ 6,513,660
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	25,000,000	25,000,000	0
投資有価証券	50,000,000	50,000,000	0
基本財産合計	75,000,000	75,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	779,849	779,849	0
特定資産合計	779,849	779,849	0
(3) その他固定資産			
什器備品	80,220	138,549	△ 58,329
その他固定資産合計	80,220	138,549	△ 58,329
固定資産合計	75,860,069	75,918,398	△ 58,329
資産合計	104,372,339	110,944,328	△ 6,571,989
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払費用	878,237	4,068,959	△ 3,190,722
預り金	445,448	282,520	162,928
流動負債合計	1,323,685	4,351,479	△ 3,027,794
2. 固定負債			
退職給付引当金	779,849	779,849	0
固定負債合計	779,849	779,849	0
負債合計	2,103,534	5,131,328	△ 3,027,794
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
2. 一般正味財産	102,268,805	105,813,000	△ 3,544,195
(うち基本財産への充当額)	(75,000,000)	(75,000,000)	(0)
正味財産合計	102,268,805	105,813,000	△ 3,544,195
負債及び正味財産合計	104,372,339	110,944,328	△ 6,571,989



②管理費			
役員報酬	361,929	423,182	△ 61,253
給料手当	785,406	0	785,406
福利厚生費	126,823	0	126,823
会議費	256,300	61,865	194,435
旅費交通費	63,640	76,320	△ 12,680
通信運搬費	44,910	35,627	9,283
消耗什器備品費	244,450	0	244,450
消耗品費	2,948	13,298	△ 10,350
印刷製本費	81,400	79,920	1,480
賃借料	387,896	387,714	182
諸謝金	506,000	500,400	5,600
支払負担金	139,700	176,700	△ 37,000
委託費	204,435	550,529	△ 346,094
雑費	137,640	131,336	6,304
管理費計	3,343,477	2,436,891	906,586
経常費用計	52,075,612	44,768,274	7,307,338
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 3,544,195	1,865,691	△ 5,409,886
当期経常増減額	△ 3,544,195	1,865,691	△ 5,409,886
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産除却損			
什器備品除却損	0	175,261	△ 175,261
経常外費用計	0	175,261	△ 175,261
当期経常外増減額	0	△ 175,261	175,261
税引前当期一般正味財産増減額	△ 3,544,195	1,690,430	△ 5,234,625
当期一般正味財産増減額	△ 3,544,195	1,690,430	△ 5,234,625
一般正味財産期首残高	105,813,000	104,122,570	1,690,430
一般正味財産期末残高	102,268,805	105,813,000	△ 3,544,195
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	102,268,805	105,813,000	△ 3,544,195

令和2年度 正味財産増減計算書内訳表

公益財団法人 愛知腎臓財団

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計					法人会計	内部取引 等消去	合計
	登録 管理費	調査・研究 助成費	臓器移植 普及促進費	共通事業	小計			
I 一般正味財産増減の部								
1. 経常増減の部								
(1) 経常収益								
基本財産運用益								
基本財産受取利息	0	0	0	42,506	42,506	0	0	42,506
受取会費								
賛助会員受取会費	0	0	0	19,990,000	19,990,000	3,700,000	0	23,690,000
事業収益								
受取県委託料	0	615,000	0	0	615,000	0	0	615,000
受取補助金等								
受取県費補助金	0	0	4,310,000	11,740,000	16,050,000	0	0	16,050,000
受取名古屋市補助金	0	0	0	5,485,344	5,485,344	0	0	5,485,344
受取移植ネット助成金	0	0	2,148,198	0	2,148,198	0	0	2,148,198
受取補助金等計	0	0	6,458,198	17,225,344	23,683,542	0	0	23,683,542
受取寄附金								
受取寄附金	0	0	0	500,000	500,000	0	0	500,000
雑収益								
受取利息	0	0	0	369	369	0	0	369
経常収益計	0	615,000	6,458,198	37,758,219	44,831,417	3,700,000	0	48,531,417
(2) 経常費用								
事業費								
給料手当	12,793,219	0	13,665,235	0	26,458,454	0	0	26,458,454
臨時雇賃金	0	0	0	0	0	0	0	0
福利厚生費	2,074,469	0	2,118,736	0	4,193,205	0	0	4,193,205
旅費交通費	36,080	177,000	411,798	0	624,878	0	0	624,878
通信運搬費	295,438	264,872	421,839	0	982,149	0	0	982,149
減価償却費	58,329	0	0	0	58,329	0	0	58,329
消耗品費	587,093	29,775	1,189,142	0	1,806,010	0	0	1,806,010
修繕費	22,825	0	0	0	22,825	0	0	22,825
印刷製本費	157,300	669,790	471,900	0	1,298,990	0	0	1,298,990
賃借料	429,866	48,530	407,815	0	886,211	0	0	886,211
諸謝金	0	0	259,781	0	259,781	0	0	259,781
支払負担金	150,000	0	0	0	150,000	0	0	150,000
支払助成金	1,530,000	4,000,000	250,000	0	5,780,000	0	0	5,780,000
委託費	0	1,837,400	4,373,903	0	6,211,303	0	0	6,211,303
雑費	0	0	0	0	0	0	0	0
事業費計	18,134,619	7,027,367	23,570,149	0	48,732,135	0	0	48,732,135
管理費								
役員報酬	0	0	0	0	0	361,929	0	361,929
給料手当	0	0	0	0	0	785,406	0	785,406
福利厚生費	0	0	0	0	0	126,823	0	126,823
会議費	0	0	0	0	0	256,300	0	256,300
旅費交通費	0	0	0	0	0	63,640	0	63,640
通信運搬費	0	0	0	0	0	44,910	0	44,910
消耗什器備品費	0	0	0	0	0	244,450	0	244,450
消耗品費	0	0	0	0	0	2,948	0	2,948
印刷製本費	0	0	0	0	0	81,400	0	81,400
賃借料	0	0	0	0	0	387,896	0	387,896
諸謝金	0	0	0	0	0	506,000	0	506,000
支払負担金	0	0	0	0	0	139,700	0	139,700
委託費	0	0	0	0	0	204,435	0	204,435
雑費	0	0	0	0	0	137,640	0	137,640
管理費計	0	0	0	0	0	3,343,477	0	3,343,477
経常費用計	18,134,619	7,027,367	23,570,149	0	48,732,135	3,343,477	0	52,075,612
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 18,134,619	△ 6,412,367	△ 17,111,951	37,758,219	△ 3,900,718	356,523	0	△ 3,544,195
当期経常増減額	△ 18,134,619	△ 6,412,367	△ 17,111,951	37,758,219	△ 3,900,718	356,523	0	△ 3,544,195
2. 経常外増減の部								
(1) 経常外収益								
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用								
固定資産除却損								
什器備品除却損	0	0	0	0	0	0	0	0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替前当期一般正味財産増減額	△ 18,134,619	△ 6,412,367	△ 17,111,951	37,758,219	△ 3,900,718	356,523	0	△ 3,544,195
税引前当期一般正味財産増減額	△ 18,134,619	△ 6,412,367	△ 17,111,951	37,758,219	△ 3,900,718	356,523	0	△ 3,544,195
当期一般正味財産増減額	△ 18,134,619	△ 6,412,367	△ 17,111,951	37,758,219	△ 3,900,718	356,523	0	△ 3,544,195
一般正味財産期首残高								105,813,000
一般正味財産期末残高								102,268,805
II 指定正味財産増減の部								
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0	0
III 正味財産期末残高								102,268,805

## 財務諸表に対する注記

令和2年度(2020年度)  
公益財団法人愛知腎臓財団

- 1 継続組織の前提に関する注記  
継続組織の前提に重要な疑義を抱かせる事象又は状況はない。
  
- 2 重要な会計方針
  - (1) 有価証券の評価基準及び評価方法  
満期保有目的の債券 取得価額によっている。
  
  - (2) 固定資産の減価償却の方法  
定額法によっている。
  
  - (3) 引当金の計上基準  
退職給付引当金 職員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき、当期において発生していると認められる額を計上している。  
なお、退職給付債務は期末自己都合要支給額を計上している。
  
  - (4) リース取引の処理方法  
リース物件の所有者が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借処理に係る方法に準じた会計処理によっている。
  
  - (5) 消費税等の会計処理  
消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

### 3 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
有価証券(なごやか市民債)	50,000,000	0	0	50,000,000
定期預金	25,000,000	0	0	25,000,000
小 計	75,000,000	0	0	75,000,000
特定資産				
退職給付引当資産 (定期預金)	779,849	0	0	779,849
小 計	779,849	0	0	779,849
合 計	75,779,849	0	0	75,779,849

### 4 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正 味財産から の充当額)	(うち一般正 味財産から の充当額)	(うち負債 に対応する 額)
基本財産				
有価証券(なごやか市民債)	50,000,000	(0)	(50,000,000)	—
定期預金	25,000,000	(0)	(25,000,000)	—
小 計	75,000,000	(0)	(75,000,000)	—
特定資産				
退職給付引当資産 (定期預金)	779,849	(0)	(0)	(779,849)
小 計	779,849	(0)	(0)	(779,849)
合 計	75,779,849	(0)	(75,000,000)	(779,849)

5 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什 器 備 品	364,068	283,848	80,220
合 計	364,068	283,848	80,220

6 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時 価	評価損益
投資有価証券(なごやか市民債)	50,000,000	49,958,300	△41,700
合 計	50,000,000	49,958,300	△41,700

満期保有目的の為、購入時の取得価額で計上しており、時価評価による損益計上は行っていない。

7 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前 期 末残高	当 期 増 加 額	当 期 減 少 額	当期末 残 高	貸借対 照表上 の記載 区分
補助金						
財団運営費補助金	愛知県	0	11,740,000	11,740,000	0	—
推進事業費補助金	愛知県	0	4,310,000	4,310,000	0	—
財団運営費補助金	名古屋市	0	5,485,344	5,485,344	0	—
助成金						
移植ネット助成金	日本臓器移植ネットワーク	0	2,148,198	2,148,198	0	—
合 計		0	23,683,542	23,683,542	0	—



## 附 属 明 細 書

令和2年度(2020年度)  
公益財団法人愛知腎臓財団

- 1 基本財産及び特定資産の明細については、財務諸表の注記に記載している。

### 2 引当金の明細

(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	779,849	0	0	0	779,849

# 財 産 目 録

令和3年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額	
(流動資産)	現金	手元保管	運転資金として	22,965	
	普通預金	三菱UFJ銀行 愛知県庁出張所	運転資金として	21,893,871	
	未収金	愛知県費補助金	腎不全対策事業に供 する補助金として	4,931,000	
		名古屋市補助金		753,344	
		移植ネット助成金	都道府県支援事業等 に供する助成金とし て	296,090	
	愛知県委託料	CKD キャンペーン事 業に供する委託料と して	615,000		
流動資産合計				28,512,270	
(固定資産)	基本財産	野村証券 (なごやか市民債)	公益目的保有財産で あり、運用益を公益 目的共用の財源とし ている。	50,000,000	
				定期預金	三菱UFJ銀行 愛知県庁出張所
	特定資産	退職給付引当 資産 定期預金	三菱UFJ銀行 愛知県庁出張所	退職給付を支払うた めの特定預金として	779,849
	その他固定資産	什器備品	パソコン その他事務機器	いずれも公益目的保 有財産として	80,220
固定資産合計				75,860,069	
資産合計				104,372,339	

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動負債)	未払費用	3月分旅費交通費 委託費	職員旅費	24,025
			透析患者実態調査	340,000
			業務委託料	
		3月分通信運搬費	料金後納郵便	9,000
		3月分消耗品費	啓発資材等	210,204
	3月分福利厚生費	社会保険料等の事業 主負担分	295,008	
	預り金	3月分福利厚生費	社会保険料等の個人 負担分	445,448
流動負債合計				1,323,685
(固定負債)	退職給付引当 金	職員に対するもの	職員に対する退職金 支払いに備えたもの	779,849
固定負債合計				779,849
負債合計				2,103,534
正味財産				102,268,805

### Ⅲ 令和2年度 監査報告

公益財団法人 愛知腎臓財団

会 長 大島 伸一 殿

令和2年4月1日から令和3年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行、事業報告及び計算関係書類に関して、本監査報告を作成し、以下のとおり報告いたします。

#### 1 監査の方法及びその内容

私達は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、法人の事業所において業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算関係書類（貸借対照表、正味財産増減計算書、財務諸表に対する注記及びこれらの附属明細書並びに財産目録）について検討いたしました。

#### 2 監査意見

##### (1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

##### (2) 計算関係書類の監査結果

計算関係書類は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

令和3年5月10日

公益財団法人 愛知腎臓財団

監事 中北 智久 (印)

監事 伊東 重光 (印)